

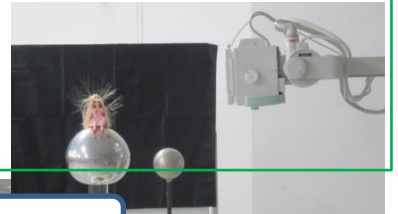
## 放射線の性質と医学利用

日時：令和4年8月25日（木）10：00～16：20

場所：量子科学技術研究開発機構

参加者：14名

講師：量子科学技術研究開発機構の先生方



### まずは放射線の基礎知識を学びます



放射線って何でしょう？



### 着替えて研究室へ



目で見えない放射線を見てみましょう！

### 放射線の計測実演



線源から放射線が飛び出してるぞ！

### 各自霧箱を作製



### 放射線医療機器の研究



放射線を使った機器で患部を治します！

### 地下の加速器を見学しました



こんなに巨大な空間が必要だとは…



#### 【受講生の感想】

- 自分は今まで放射線についてふれる機会がなかったのですが、放射線を安全に利用することにより、助かっている人が増えているんだな、と思いました。
- 霧箱の実験で放射線の存在を目で見て感じる事ができて感動した。また、重粒子線がん装置がとてもの大きかりなもので、とてもおどろいた。
- QSTに来たのは3回目だけど、毎回新しい発見があるのはすごいなと改めて思った。施設見学は普段入りたくても入れない場所に入れて、貴重な体験ができた。
- 僕は放射線についてあまりいいイメージを持っていませんでした。「核兵器に使われる危ない物」と思っていたので、放射線でがんの治療ができると聞いたときは驚きました。また、QST病院の技術が世界レベルだということにも驚きました。
- 普段関わる事が少なく、身近じゃない専門的なものだと思っていた放射線がこんなに近くで感じられ、知らなかった事がたくさん知ることができて、すごくおもしろかったです。また、学生じゃ入れないような建物にも入り、たくさん見学させていただいたりしてとても感動しました。放射線が多く身近な物に使われていると分かったので、この知識を日常にも生かしていきたいです。
- よくわかっていなかった放射線の作用や、人体への影響の種類、半減期についてなどがよく理解できましたし、加速器の本物を見ることができてとてもたのしかったです。
- これまで化学と医学や生物と医学が結びつくことについて学んだことはありましたが、物理学と医学について学んだのは初めてだったので、とても面白かったです。粒子というとても小さな物質が、人間のがんのようなとても大きな問題を解決するのが凄いなと思いました。
- 色んな感情をもちました。色々な機械をつくる人の思いや、患者さんをどうやって治すか一生懸命に考えることなど、たくさんの思いと技術があることがよく分かりました。育プロの中で一番おもしろい講座でした。